



校長室だより No.16 令和5年10月12日(木)

## 小学校球技大会

## みんな輝いていました！

4日(水)から6日(金)までのキッズデイズ期間中、小学校球技大会が行われました。初日はあいにくの雨で、ソフト、サッカーの試合は延期となりましたが、そのおかげでバレー会場にはたくさんの方が見え、保護者の方と合わせて大声援の中、バレー部の試合が行われました。数名の児童が病気やけがで、万全の状態ではなかったかもしれませんが、出場した選手も声援を送る控



え選手も大変立派で、今持っている力をすべて発揮しようと元気に笑顔で戦いに臨む姿に感動しました。1セット目から接戦でしたが、緊張もあったせいかわ、あと一歩及ばず負けてしまいました。2セット目になると、サーブを決めたりボールをつないでスパイクを決めたりと、躍動する姿がたくさん見られるようになりました。しかし、相手にリードを許してマッチポイントを握られてしまいました。この土壇場でもあきらめずに戦うチーム力がたいへんみごとでした。選手も応援団も一致団結し、ポイントを着実に重ねていき、大逆転で2セット目を奪い返しました。3セット目も勢いそのままに行きたかったところですが、相手も激しい粘りを見せ、最後は押し切られてしまいました。ただ、すべての観客を魅了した闘志溢れる常盤小の全力プレーに、多くの称賛の声があがっていました。



5日(木)には、雨も上がってグランドコンディションも大変よくなり、ソフト、サッカーの試合が行われました。まずは、私は朝早くから行われたソフト部の応援に行きました。バレー部同様、保護者や教職員の大声援の中、選手も控え選手も全力で戦っていました。初回に2点を失ったものの、

あとは息詰まる投手戦で接戦となりました。制限時間により最終回となった攻撃では、1点を返してなおもランナー2、3塁というところまで相手を追い詰めましたが、最後は相手の好守に阻まれて敗戦となりました。最後まで決してあきらめずに戦い、きびきび動いて自分たちを鼓舞するソフト部は大変立派でした。



続いてサッカー部の応援に行きました。私が会場に着いた時には2点をとられて苦戦の状況でした。しかし、後半はほぼ互角の試合展開を見せ、常盤小の選手が懸命に走ってボールを追いかけたり、勝利を信じて最後まで全力で戦ったりする姿が、とても勇ましく感じました。試合時間も残り少なくなった状況で、フリーキックをみごとに決めてゴールを奪った瞬間の盛り上がりは最高でした。選手の背中を後押しし、大きな声援をくださった保護者の方にも感謝の気持ちでいっぱいです。

常盤小の運動部の皆さん、全力プレー、全力応援、本当にありがとうございます。特に、これまで一生懸命部活動に取り組んできた6年生の姿は、必ず後輩たちに良き伝統として受け継がれていきます。君たちがやってきたことに自信と誇りをもってください。そして、ともに練習に取り組んできた仲間を、ずっと大切にしていってください。保護者の皆様も、子供たちをずっと支えてくださり、本当にありがとうございました。



部活での様々な思い出が、必ずいつか自分自身の成長の糧となり、宝物となります。